

田代(八戸)「まずは1軍に」

西武と初交渉、入団合意

契約金3000万円

ドラフト情報

(金額は推定)

10月のプロ野球ドラフト会議で、西武に5位指名を

受けた八戸大の田代将太郎(800万円)で入団に合意した。本契約と背番号の発表は、12月10日前後に埼玉県戸で球団との初交渉に臨み、契約金3千万円、年俸当目に行われる。



西武の帽子をかぶり、レオのぬいぐるみを手に見せる田代将太郎外野手11日、Axissグラウンドサンピア八戸

田代外野手は、球団本部の水澤英樹スカウトと、1時間にわたり非公開で交渉。その後の会見で「西武の一員になる実感が、少しずつ湧いていく。本当に頑張っていきたい」と引き締まった表情で語った。その上で「まずは1軍に上がる。こと。(年明けの)自主トレに向け、後れを取らないよう今からしっかり練習していく」と意気込んだ。

田代外野手は、水澤スカウトから帽子と球団マスコットのレオのぬいぐるみを受け取ると、にっこりと笑顔を見せていた。

水澤スカウトは「西武は鉄壁の守備と機動力を誇り、黄金時代と言われた時代があった。彼(田代外野

手)が力を発揮すれば、それに近づくことができる。西武ドームを走り回ってほしい」と、早期の活躍に期待を込めた。